

四国国際物流戦略チーム第1回幹事会 主要意見

- 戦略チームでは、港湾・空港・道路を通じたトータルな視点で考えることが重要
- ハード整備は勿論であるが、これからは既存ストックの活用、ソフト化戦略がより一層重要になってくる
- 韓国の港のIT化への対応が目覚ましい。四国の港もこのような点を改良し使い勝手の向上を。
- 国際物流の起終点はトラック。国際物流の効率化のために8の字ルートの延伸、アクセス道路の整備が必要。
- 8の字完成による経済構造の変化を示して欲しい。
- 地方港の国際航路開設は一段落し、これからは個別の港について役割分担が求められる。
- 四国を本社に持つ製造業が限定的であるためロットの確保が難しい。このため神戸で混載しているのでは。混載して四国でロットをまとめられないか、検討が必要。
- アンケート結果について、個別の要望を整理し四国全体の課題としてまとめていくことが必要。